

令和4事業年度

公益財団法人周南市ふるさと振興財団 事業報告

【 ふるさと振興財団のビジョンとミッション 】

vision

ふるさと振興財団が目指すべき社会像

地域の今とこれからのために、
みんなで手を取り合って暮らすことができる
“ふるさと周南”へ

mission

ふるさと振興財団が果たすべき役割

私たちは、
地域の未来に向けた活動を“支える”こと、
人と団体と地域を“つなぐ”こと、
ふるさと周南について“伝える”ことで、
みんなが育ち支えあう、
ふるさとづくり活動に取り組みます。

【 令和4事業年度について 】

周南市ふるさと振興財団は、「市民自らが行う地域づくり活動の振興」を目的に設立された「ふるさと振興を使命とする財団」であり、令和4年8月に設立30周年を迎えた。

令和4事業年度は、「ふるさとづくり推進プランⅣ」に基づく事業推進の二年目にあたり、市民活動支援センターの移転など、次年度以降に向けた大きな変化への準備を行う年でもあった。

「支える～地域運営を行う組織の基盤づくり～」においては、各地区コミュニティ推進組織の相談対応・訪問調査、地域カルテの作成、コミュニティ活動・市民活動への助成、活動のPR、地域の夢プラン策定・支援等に重点を置き事業展開していった。また、しゅうなん地域マーケットのリニューアル開催により、前年度を大幅に上回る地域からの出店者、来場者があった。

「つなぐ～市民活動参加と協働への基盤づくり～」では、周南市から受託している市民活動支援センターを拠点に登録団体間の交流会、市民活動講座の開催、徳山駅前賑わい交流施設と連携した、市民活動団体のオープントーク等を開催することで、市民活動を支援した。さらに、周南市の将来を担う子どもたちの健全育成、中山間地域の連携のため、指定管理者として周南市大田原自然の家の管理運営を行った。

「伝える～ふるさとづくり情報を知る機会づくり～」では、報道機関への地域情報提供や市民活動団体への助成金・イベント情報等の提供を行った。また、より多くの市民のみなさんに地域の活動などを知ってもらうため、報道機関への定期的な情報提供として、地域行事に関するプレスリリースを毎月2回発行するなど、新たな取り組みによる情報発信にも努めた。

I 支える ～地域運営を行う組織の基盤づくり～

地域の未来に向けたコミュニティ活動／市民活動を充実していくには、地域運営を行う組織の基盤づくりが必要である。それを「支える」ための事業として、活動のコーディネートや人材育成、活動への助成を行う。

1. コミュニティ活動／市民活動のコーディネート事業

決算額 3,091,419 円

【事業目的】

31 地区を 4 ブロックに分け、ブロックごとに担当者を置く地域担当制で個別訪問を行い、地域の情報収集や相談対応、提案等で各地区のコミュニティ活動及び市民活動の充実を図っていく。

【事業内容】

■ 個別相談・訪問調査

■ 訪問件数

- | 延べ 775 件（目標件数 31 地区×12 か月＝372 件）
 - ・相談対応(コミュニティのみ)：212 件
 - ・事業や取り組み取材：83 件 ・情報収集：186 件
 - ・会議への参加：148 件 ・夢プラン関係：103 件
 - ・情報提供：43 件

■ 相談対応

- ・菊川：イベント時のコロナ対策について
- ・桜木：イルミネーション点灯イベントについて
- ・和田：和田モルック世界大会の開催について
- ・富田東：てくてくマップの製作について など（延べ 273 件）

■ 活動取材

- | 総会出席 21 地区(総会未実施・書面決議が 8 地区)
- | 地域行事等の取材 83 件
 - ・遠石地区：万葉マーケット
 - ・勝間地区：かつまよいち
 - ・湯野地区：おいでませ湯野
 - ・戸田地区：灯ろう流し
 - ・鹿野地区：里山オープンガーデンかの など



■ 周南市コミュニティ推進連絡協議会の支援

■ 三団体合同視察研修（岩国市）[1/27(火)]

■ イベント器材の貸出 62件 ※随時

※ 総会・三団体合同交流会・若者参画事業等コロナ禍のため中止



■ 地域資源を活用した活動への支援

■ しゅうなん地域マーケットの開催

｜ しゅうなん地域マーケット“春” [5/22(日)]

｜ しゅうなん地域マーケット“夏” [8/20(土)]

｜ しゅうなん地域マーケット“秋” [11/23(水・祝)]

｜ しゅうなん地域マーケット“冬” [2/19(日)]

・会場：徳山駅北口駅前広場周辺

・出店者数：各回 30 ブース前後(延べ出店数 123 ブース)

・来場者数：各回約 1,500～3,000 人

※「こどもっちゃ！商店街」などのイベントとも連携



■ 地域カルテ・団体カルテの作成

■ 地域カルテの作成 作成地区数：28 地区

■ 地域の夢プラン策定・実行支援

■ 策定支援 徳山小学校区・岐山・大河内

■ 実行支援 菊川・湯野・夜市・鼓南 など



■ ふるさと応援隊の支援

■ 定例会 3回実施

・6/3(金) / 6/23(木) / 7/28(木)

■ イベント支援 4件実施

・須金なしぶどう祭[8/27(木)] / 地酒横町[10/22(土)]

/ 須金市日[10/30(日)] / 鼓南地区文化祭[11/3(木祝)]



公益目的事業 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援

イ. 周南市コミュニティ推進連絡協議会に対する支援

ウ. コミュニティ推進組織の交流と相互支援を推進する事業

(3) 地域資源を活用した活動の支援

イ. 地場産品を活用したふるさとづくりの支援

2. 人材育成・団体力強化事業

決算額 239,901 円

【事業目的】

地域課題の発掘や、その解決に向けた活動を推進していく力を持った人材を育成するとともに、団体運営に必要となる基本的な知識・ノウハウを学び、活用できる人材を増やす。

【事業内容】

■ 中長期的な人材育成講座の実施

■ 地域づくり職員研修【地域カルテの作成】(各回約30人参加)

- ・講師 長浜洋二氏(モジョコンサルティング合同会社)
- ｜ 第1回「地域カルテの項目づくり」 [7/12(火)]
- ｜ 第2回「地域カルテの共通項目について」 [8/9(火)]
- ｜ 第3回「地域カルテの項目の埋め方について」 [12/1(木)]
- ｜ 第4回「地域カルテ ver.1 の活用について」 [3/6(月)]

■ 地域づくり職員研修 有志勉強会(各回約5名参加)

- ｜ 第1.5回「項目のブラッシュアップについて」 [8/3(水)]
- ｜ 第2.5回「地域カルテのページ構成について」 [10/21(金)]
- ｜ 第3.5回「項目の埋め方、データの調べ方について」 [1/24(火)]



■ 個人や団体のスキルアップにつながる講座の開催

■ 助成金説明会 [6/29(水)] (5名参加)

■ 助成金説明会・相談会 [1/18(水)] (9名参加)

- ・講師 森永小波氏(公益財団法人山口きらめき財団)
- 國兼裕司(公益財団法人周南市ふるさと振興財団)
- ・主に周南市内で活動する助成金の活用を考えている団体の方



■ 移住希望者が知りたいこと、

地域が伝えるべきことを学び、体験する研修会 [9/17(土)]

- ・講師 いずたにかつとし氏(合同会社ロコネクト)
- ・主に周南市内で移住定住の取り組みに関心のある方13名が参加



■ 西部ブロック地域づくり講演会(共催事業・西部ブロック主事会主催)

- ・主題：「次世代の担い手見つかっていますか？」

～LINEで繋がる地域活動～

- ・講師：千々松葉子氏(株式会社ローカルラボ)
- ・日時：1/28(土) ・会場：新南陽ふれあいセンター
- ・主に西部地区で地域づくりに関わっている方18名が参加



■ 東部ブロック地域づくり講演会（共催事業・東部ブロック主事会主催）

- ・ 主題：「移住定住を地域で考える第一歩」
- ・ 講師：いずたにかつとし氏(ロコネクト合同会社)
- ・ 日時：2/25(土) ・ 会場：榎浜市民センター
- ・ 主に東部地区で地域づくりに関わっている方 30 名が参加



■ 北部ブロック地域づくり講演会（共催事業・北部ブロック主事会主催）

- ・ 主題：「地域でつくる笑顔あふれる安心の故郷づくり
～ほほえみの郷トイトイの取り組み～」
- ・ 講師：高田新一郎氏(NPO 法人ほほえみの郷トイトイ)
- ・ 日時：3/4(土) ・ 会場：須々万市民センター別館
- ・ 主に北部地区で地域づくりに関わっている方 29 名参加



■ 中央ブロック地域づくり講演会（共催事業：中央ブロック主事会主催）

- ・ 主題：「モルックを体験してみませんか」
- ・ 講師：佐藤貴志氏 他 2 名(和田の里づくり推進協議会)
- ・ 日時：3/11(土) ・ 会場：徳山保健センター及び児玉公園
- ・ 主に中央エリアで地域づくりに関わっている方 47 名参加



■ 若者参画の推進・後継者育成支援

■ 移住勉強会

※「移住希望者が知りたいこと、地域が伝えるべきことを学び、体験する研修会」と兼ねて実施

■ 地域の若者交流会

- ・ 地域の若い世代と地域への移住者、約 14 名が参加



■ 課題解決への取り組みに関する先進事例調査

随時、インターネットなどで調査

公益目的事業 (2) 市民活動（テーマ型）の支援 イ. 市民活動に関する講座の開催

3. コミュニティ活動／市民活動への助成事業

決算額 956,636円

【事業目的】

事業の規模に関わらず、課題解決に向けてプラン策定を行い、その事業を実施しようとしている団体に対し、プランの作成及び必要な資金を支援する。

【事業内容】

■ 特色あるコミュニティ活動支援事業

■ 活用地区 9地区（助成事業内容）

┆ 基本コース(上限10万円)

- ・徳山小学校区（コミュニティ設立40周年記念事業）
- ・和田（和田モルックを活用した地域活性化）
- ・須々万（史跡案内看板の製作、設置）
- ・桜木（老廃竹林の整備事業）

各100,000円

┆ おいそぎコース(上限5万円)

- ・八代（農産物直売所つるのさとの整備） 44,284円
- ・岐山（ふるさと探訪ハイキングの備品購入） 50,000円
- ・遠石（地域食堂食材備蓄保管庫設置事業） 50,000円
- ・富田東（てくてくマップ作成） 50,000円
- ・戸田（地域活動周知用サイネージディスプレイ購入） 50,000円



■ しゅうなん元気活動支援事業

■ 活用団体 2団体（助成事業内容）

- ・しゅうなんまちなか保健室（設立に関わる広報事業）
- ・中国フットゴルフ連盟

（With コロナでも安心安全★周南市 HYBRID-SPORTS 計画）

各100,000円



■ 伴走支援型助成プログラム

- ・制度の検討

■ その他助成制度による資金獲得の支援

- ・助成制度の紹介(実際に申請及び採択に繋がったものはなし)

公益目的事業 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 ア. 特色あるコミュニティ活動への助成
 (2) 市民活動（テーマ型）の支援 ア. 特色ある市民活動への助成

Ⅱ つなぐ ～市民活動参加と協働への基盤づくり～

ふるさとづくり活動は、団体と団体、人と人が手を取り合って進めていくことが重要であり、それらを「つなぐ」ための事業として、各地域での取り組みをより効果的なものにするための基盤となる団体間のネットワークの強化や、さまざまな組織の協働の推進、活動参加への入り口としての寄付やボランティアの促進、子どもや青少年の健全育成の支援を行う。

1. ネットワーク形成・協働推進事業

決算額 5,700,005 円

【事業目的】

ふるさとづくり活動に取り組む団体間が信頼・協力関係を築き、単独の団体では困難な地域課題を解決していくための基盤となる、協働推進への取り組みを支援する。

【事業内容】

■ 団体の座談会・交流会の開催

■ 市民活動団体のための LINE の使い方講座

- ・ 5/27(金) シビック交流センター
- ・ 講師：特定非営利活動法人シニアネット光
- ・ 参加者：周南市市民活動グループバンク登録団体所属メンバー6名



■ 市民活動支援センターの運営

■ 年間利用人数 2,045 人／年間利用件数 710 件

■ 市民活動に関する相談・問い合わせへの対応 151 件

■ 周南市市民活動グループバンクの登録・更新に関する事務

- ・ 登録団体数（4年度末） 283 団体
- ・ 年 1 回、全登録団体を対象に登録内容の確認と情報の更新、市民活動に関するアンケート調査を実施。



■ 駅前賑わいオープントークの実施

6/25(土) グロリア・リンガーズ（演奏会）

12/20(火) グロリア・リンガーズ（演奏会）

3/4(土) 周南駅前映画祭実行委員会（活動紹介）

3/11(土) 婚活支援 - Shunan（婚活相談会）



■ 第5回 周南きさらぎ文化祭（主催：徳山駅前図書館）協力事業の実施

- ・ 市民活動常設展示

2/1～2/28 参加団体 18 団体

- ・ きさらぎオープントーク

2/14(火) 周南市公園愛護会みどりの会 11（活動紹介）



2/15(水) 周南けん玉教室会 (けん玉の体験会)

2/21(火) 周南なずなの会 (活動紹介)

2/22(水) 山口狒犬楽会 (活動紹介)



- 公益目的事業 (1) コミュニティ活動(地縁型)の支援
ウ. コミュニティ推進組織の交流と相互支援を推進する事業
(2) 市民活動(テーマ型)の支援
ウ. 市民活動に関する情報の収集と発信

2. 寄付とボランティアへの参加促進事業

決算額 122,717円

【事業目的】

ふるさとづくりなど、社会貢献活動への代表的な参加方法である「寄付」と「ボランティア」への理解を広げ、地域への参加の輪を広げる。

【事業内容】

■ ボランティア支援に関する関係機関との連携

■ 県民活動アンバサダー公開リレー講座「いどばたカフェ in 周南」への協力

- ・ 内容：パーキンソン病南天の会 インタビュー
- ・ 主催：山口県県民活動アンバサダー事務局
- ・ 日時：10/15(土) ・ 会場：周南市学び交流プラザ
- ・ 取材記事：https://note.com/kenmin_katsudo/n/n28ecd2cad0c6

- 公益目的事業 (1) コミュニティ活動(地縁型)の支援 エ. コミュニティ活動に関する情報の収集と発信
(2) 市民活動(テーマ型)の支援 イ. 市民活動に関する講座の開催
ウ. 市民活動に関する情報の収集と発信

3. 自然体験を通じた子どもたちへの健全育成の支援事業

決算額 34,943,523 円

【事業目的】

自然や人とのふれあいを通して、これからのふるさとを担う子どもたちや青年の健全な育成を推進する。

【事業内容】

■ 大田原自然の家の管理運営

■ 年間利用人数 延べ 7,496 人

■ 魅力ある主催事業の実施

・春のわんぱく村、どろんこむらなど 65 回



■ 自然や人とふれあえる体験活動の提供

■ 特色ある体験活動プログラムの提供

・ピザ作り・ネイチャークラフト・カヌーなど 40 プログラム



■ 活動を通じた青少年ボランティアの学びの場づくり

■ 青少年ボランティアを育成する研修会の実施

・キャンプ指導者研修会、学びの里シャトルファームなど

・主催事業事前研修、AFPY 研修など 61 回



公益目的事業 (3) 地域資源を活用した活動の支援 ウ. 大田原自然の家の運営

Ⅲ 伝える ～ふるさとづくり情報を知る機会づくり～

ふるさとづくり活動への参加の輪を広げていくためには、より多くの人に「ふるさと」に関する幅広い情報に触れてもらうことにより、はじめの一步へと背中を押すことが重要である。ふるさと周南について「伝える」ための事業として、インターネットや紙媒体などを通じて情報発信を行う。

1. ふるさとづくりに関わる情報発信事業

決算額 386,993円

【事業目的】

様々な媒体を活用し、市内のコミュニティ活動／市民活動や財団の事業に関する情報に加え、地域の魅力を伝える情報を発信することで、周南市におけるふるさとづくり活動の周知・PR等を図り、活動への参加につなげる。

【事業内容】

■ Web 媒体による情報発信

- 財団 HP・しゅうなん地域づくり応援サイト
(コミュニティ HP・市民活動 HP)・大田原自然の家 HP
- Facebook (財団・大田原)・Instagram (財団)
- メールマガジン (市民活動支援センター)



■ 紙媒体による情報発信

- 財団機関紙「五感で感じるふるさと周南」(未発行)
- 「わたしたちのコミュニティ」(年4回 各450部)
- 「市民活動情報誌 YUI【結】」(年4回 各1,900部)
- 「情報ひろば」(毎月発行 各600部)
- 「おおたばら」(11,000部)
- 大田原自然の家主催事業チラシ(年4回 各7,000部) など



■ 各種メディアを通じた情報発信

- 報道機関への各地区の活動情報の提供や取材協力依頼
・勝間 マツダ財団贈呈式 ・遠石 万葉マーケット
・富田東 てくてくマップの完成PR など
- 報道機関への定期プレスリリースの発信
・地域の情報をまとめたものを毎月1日、16日の2回発信



■ ふるさとづくり情報の収集とアーカイブ化

- 随時、ネット・メディアなどで情報収集

■ 助成金情報の収集と提供

- 市民活動支援センターで補助金・助成金の情報収集と整理、センター内の掲示、募集要項やチラシの掲示・配布、ファイル設置、登録団体へのメールマガジンにより情報提供



■ 運営施設や関係機関への掲示や設置による情報発信

■ 市民活動支援センター

- ・ 市民活動団体が実施するイベント、団体の会員募集、各地区コミュニティ推進組織の広報誌、県内の支援センターの情報誌など



■ 市民活動パネル展示

- ・ グループバンク登録団体の活動について紹介
- ・ 延べ2団体（各1ヶ月間）

■ 財団事務所及び周南市役所1階

- ・ 各地区コミュニティ推進組織の広報誌・イベント情報 など



- | | |
|---|---|
| <p>公益目的事業</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 (2) 市民活動（テーマ型）の支援 (3) 地域資源を活用した活動の支援 | <ul style="list-style-type: none"> エ. コミュニティ活動に関する情報の収集と発信 ウ. 市民活動に関する情報の収集と発信 ア. ふるさとづくりに関する情報の提供 |
|---|---|

IV 庶務事項

1. 組織

(1) 理事

氏名	就任年月日	退任年月日	備考
藤井律子	令和4年6月9日		理事長
内山浩昭	〃		副理事長
佐伯信治	〃		常務理事
厚東和彦	〃		
小林高志	〃		
船崎美智子	〃		
磯部保夫	〃		
宗貞洋治	〃		
渡辺明彦	〃		
佐藤貴志	〃		

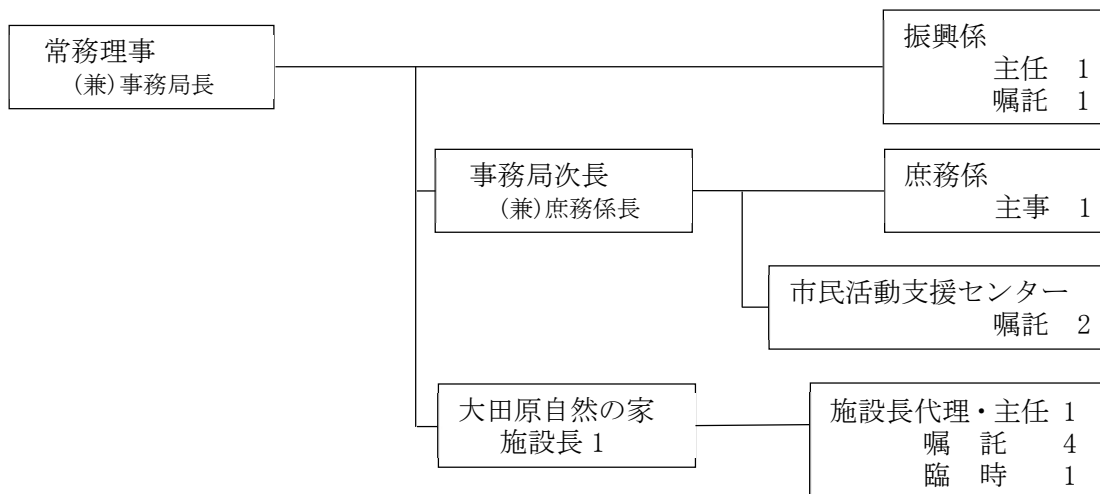
(2) 監事

氏名	就任年月日	退任年月日	備考
西田了	令和4年6月9日		
有馬孝志	〃		

(3) 評議員

氏名	就任年月日	退任年月日	備考
田村隆嘉	令和2年6月28日		
福原和子	〃		
秋貞啓子	〃		
田中典子	〃		
渡辺隆	〃		
飯田圭子	〃		
片山研治	〃		
西昭則	〃	令和5年3月31日	

(4) 事業推進体制



2. 会議の開催

(1) 理事会

回	開催年月日・会場	議案
1	令和4年 5月20日 周南市シビック交流センター	① 令和3事業年度事業報告及び計算書類の承認について ② 令和4事業年度補正予算について ③ 定時評議員会に提出する理事及び監事候補者名簿の承認について ④ 諸規程の一部を改正する規程の制定について ⑤ 周南市大田原自然の家の指定管理者の申請について ⑥ 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
2	令和4年 6月30日 決議の省略	① 代表理事、副理事長及び業務執行理事の選任について
3	令和5年 3月20日 周南市徳山保健センター	① 令和4事業年度補正予算について ② 給与規程の一部を改正する規程の制定について ③ 給与規程細則の一部を改正する細則の制定について ④ 嘱託、臨時及びパート職員就業規則の一部を改正する規則の制定について ⑤ 令和5事業年度事業計画及び収支予算等の承認について ⑥ 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

(2) 評議員会

回	開催年月日・会場	議案
1	令和4年 6月9日 周南市シビック交流センター	① 令和3事業年度事業報告及び計算書類の承認について ② 令和4事業年度補正予算について ③ 役員及び評議員の報酬に関する規程の一部を改正する規程の制定について ④ 役員の選任について
2	令和5年 3月27日 周南市徳山保健センター	① 令和4事業年度補正予算について ② 令和5事業年度事業計画及び収支予算等の承認について

3. 登記及び届出

(1) 登記

登記年月日	登記事項	申請先
令和4年4月15日	評議員の変更	山口地方法務局
令和4年8月5日	理事、監事の変更（重任）	

(2) 行政庁への届け出、申請

年月日	届け出・申請事項
令和4年5月2日	変更の届出（評議員の変更）
令和4年6月30日	事業報告等の提出
令和5年3月31日	事業計画書等の提出

附属明細書

1. 不祥事の発生について

(1) 概要

財団職員が事務局業務を担当していた周南市コミュニティ推進連絡協議会及びふるさと応援隊の資金を私的流用していた業務上横領。令和4年12月2日、当該職員からの申し出により発覚。被害状況は周南市コミュニティ推進連絡協議会が約280万円、ふるさと応援隊は継続調査中。当事者本人から返済用の273万円を預かっている。

(2) 対応

- ① 被害団体の代表者への謝罪と報告
- ② 関係機関等への報告
- ③ 周南警察署への相談と捜査への協力
- ④ 関係者の処分

当該職員は令和5年3月20日付けで懲戒免職。管理監督の責にある者は解決後厳正に処分する。

(3) 再発防止策

① 業務体制の見直し

両団体との間で責任分担の範囲やリスク管理等について合意を図り、それに基づいた財団内のルール整備を行う。

② チェック機能の整備

他団体の会計業務支援について、複数人で分担する体制やチェック機能の整備、監査の支援等を行う。

③ 組織的な問題への対応

業務のローテーション制の実施、コンプライアンス体制（規程、委員会、研修制度等）の整備等により、不正を生まない組織的風土の醸成を図る。